

第33回東日本大震災復興支援ボランティア

宮城県亶理町支援（お話し聞き隊、茶話会、NPO 支援）

平成25年11月17日（日）に宮城県亶理町の支援活動を学生22名、教職員2名で行いました。今回は大きく2グループに分れて活動を行いました。1グループは仮設住宅の個別訪問活動と集会所での茶話会を担当しました。個別訪問活動はNPO法人いちごっこの「お話し聞き隊」として公共ゾーン仮設住宅、工業団地仮設住宅を回りました。2人から3人一組となって、個別に訪問し、最近の様子をお聞きしたり、12月に開催予定の亶理ホームカミング日のPRも行いました。茶話会は公共ゾーン仮設住宅第二集会所で行い、栃木のお菓子やお茶を楽しんでいただきました。

もう一つのグループは、NPO法人亶理いちごっこの活動の支援として亶理いちごっこが開催した「いちごっこマルシェ」の主催補助を行いました。マルシェでは地元の方が農作物や手芸品を持ち寄って市場を開き、地域のつながりを広げようという試みです。今回、学生は、それぞれの売り場のお手伝いに入るとともに、宇都宮餃子の店を出したり、子どもと遊ぶコーナーを主催したりしました。地域の方と話したり、子どもと一緒に遊んだりする中で、地元のみなさんの元気な様子を見ることができました。親子の笑顔がとても印象的な活動になりました。

なお、今回の活動は基盤教育アクティブラーニング科目「ボランティアという生き方」受講生と教育学部有志ボランティアの参加により実施しました。

